

# まちづくり ニュース

**第66号**  
2024年  
(令和6年)  
3月25日

発行/遠藤まちづくり推進協議会(遠藤郷土づくり推進会議) 編集/広報・文化部会  
〒252-0816 藤沢市遠藤2984-3 TEL87-3009 FAX87-3008(遠藤市民センター)

## 遠藤地区賀詞交換会



2024年(令和6年)1月13日

### 遠藤市民センター 職員紹介

<地域づくり担当>

2023年4月～

- 主幹 藪内 智章
- 職員 石川 智也
- 職員 鈴木 葉子

よろしくお願  
いたします。

新年を迎えるにあたり皆様のご健康とご多幸を願うとともに遠藤地区の発展を期して、自治会連合会主催の「賀詞交換会」が遠藤市民センターにおいて開催されました。

コロナ禍が明け、4年ぶりの開催となった今回、主催者側も当時の記憶をたどりながらの準備となり、緊張の面持ちでしたが、いざ始まれば、遠藤地区の特性なのか、和やかな雰囲気、笑顔溢れる会が執り行われました。

会の中では、琴の生演奏、鏡開き、演芸の披露や抽選会などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

当日は鈴木市長のほか、多くの来賓の方々にご参加いただきました。

### 編集委員

石井 晴美・伊澤 清美・小堺 忠秋・江幡 健市・田代 明久・伊澤 藤枝・宮崎 勉・鶴ヶ崎 春江

### 66号紙面紹介

- 遠藤地区賀詞交換会/遠藤市民センター新職員紹介 …… 1面
- わがまち遠藤ポスターコンクール …… 3面
- 遠藤民俗芸能保存会・わかやぎ会会員募集/遠藤朝市 …… 5面
- 社体協「えんどう夏祭り」・「遠藤地区レクリエーション」…… 7面
- わがまち遠藤ポスターコンクール …… 2面
- あじさいまつり/彼岸花まつり …… 4面
- 遠藤地区文化祭 …… 6面
- 秋葉台小学校創立70周年記念 …… 8面

第13回

わがまち遠藤ポスターコンクール



2023年(令和5年)10月28日

郷土愛あふれる地域まちづくり活動の推進を目的として、地区内小中学生の視点で描く「遠藤のまちづくり」をテーマとする『わがまち遠藤ポスターコンクール』の表彰式が、遠藤地区文化祭のオープニングセレモニーにおいて実施されました。たくさんの方々に見守られ、会場はあたたかい拍手に包まれていました。

13回目となった今回、滝の沢中学校の生徒を新たに応募対象として追加し、応募総数は46点となり、昨年よりも多くの応募をいただきました。

厳選なる審査の結果、12点が受賞作品として表彰されました。

受賞作品および応募作品については、文化祭当日は遠藤市民センター1階および3階ホールに、文化祭後の10月30日(月)から12月1日(金)まで、1階に展示されました。

最優秀賞



秋葉台小5年 山本 知佳



滝の沢中3年 菅沼 華凜



秋葉台小3年 佐々木 晴琉

優秀賞



秋葉台小1年 小川 結花



秋葉台小4年 小川 涼花



秋葉台中3年 平塚 向葵

JA特別賞



石川小4年 山野井 蓮乃



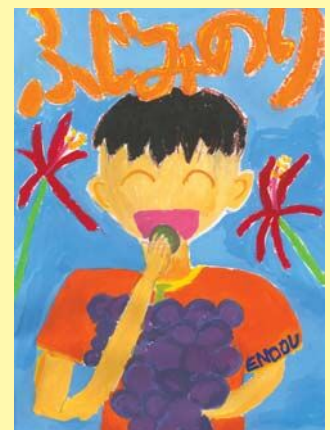
努力賞



石川小5年 矢野 湊空



石川小4年 井上 成



石川小3年 中田 陽大



石川小5年 長瀬 あおね



石川小2年 山口 美桜

第24回

## 遠藤あじさいまつり

2023年6月18日(日)

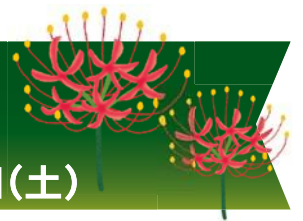


色とりどりのあじさいをたくさんの方々にご観賞いただくことができました。

また、多くの来賓の方々にもお越しいただき、地元野菜の販売、遠藤の太鼓保存会の太鼓演奏や遠藤民俗芸能保存会のささら踊り等も好評でした。

## 第16回 小出川彼岸花まつり

2023年9月23日(土)



前回は荒天のため延期となってしまいましたが、今回は何とか持ちこたえて、無事、お祭り当日を迎えることができました。

模擬店やスタンプラリーには賑わいが見られました。

猛暑の影響からか、遅咲きになったため、お祭り以降も彼岸花の観賞を楽しむことができました。

♪♪ **ささら踊り 遠藤民俗芸能保存会** ♪♪  
**わかやぎ会 会員募集**




**遠藤民俗芸能保存会について 会員募集中**

主に地区を中心とした行事や文化祭において、割り竹で作られた「ピンササラ」を使用したささら盆踊りを披露しています。ささら踊りは平成20年2月5日には、神奈川県指定無形民俗文化財となりました。

写真は今年度の遠藤地区文化祭で披露されたもので、来場者と一緒に輪になって踊り、会場を盛り上げていました。

**この伝統芸能を伝承していく賛同者の参加を願っています。**



**わかやぎ会 会員募集中**

遠藤に江戸時代から伝わる農作業唄を地域の宝とし、次世代に継承する役割を担い唄い続ける会です。

昭和37年頃芸能として復活、平成26年には藤沢市の重要無形文化財に指定されました。

写真は同じく遠藤地区文化祭で披露されたもので、地区の子どもたちが伝統に触れるいい機会となりました。

この趣旨にご賛同いただける遠藤にお住いのかた、

**是非メンバーにご参加下さい。**



☀️ **遠藤朝市** 🌸🌸  **2023年12月16日(土)**

前日の雨風は何処へやら、季節外れのほかほか陽気のなか、今年も「遠藤朝市」が開催されました。

運営は遠藤まちづくり推進協議会の自然環境部会員が中心となって構成された実行委員会が行い、地場産野菜の即売、模擬店の出店、やきいもの無料サービスがありました。

当日は慶應義塾大学SFC七夕祭湘南学園祭実行委員会の学生もボランティアとして協力してくれました。




# 第48回

# 遠藤地区文化祭

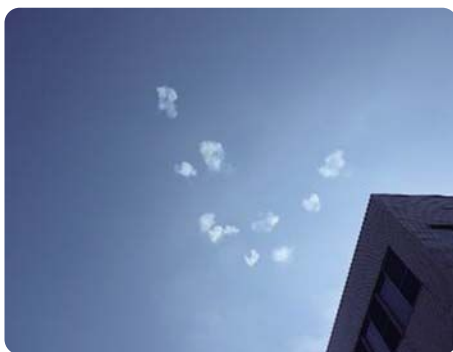
みれあいで育てよう みるさとの心

2023年10月28日(土)~29日(日)



みんなで元気にラジオ体操 

開催を告げる雷 (らい) 



力強い太鼓で大盛り上がり 




毎年大盛況、ささが吹奏楽部 



チャリティーダンスパーティー 



地域のサークルさんも日ごろの練習の成果をご披露 

遠藤地区文化祭実行委員会主催の「遠藤地区文化祭」が盛大に開催されました。

前回と比べて、参加してくださった団体が増えたため、大幅に会場を広げる試みがありました。また、前回好評いただいたフードコートエリアも拡大し、多くのお客様に楽しんでいただける空間づくりを行いました。

舞台発表では、秋葉台中学校吹奏楽部のほか、地域のサークル団体が日ごろの成果を披露し、多くのお客様に喜びと感動を届けてくれました。

10月21日(土)には開催に先がけて「チャリティーダンスパーティー」が催され、地区内により一層活気をもたらしました。



令和5年8月3日(金)と4日(土)の2日間にわたり、「えんどう夏祭り」が秋葉台小学校校庭にて開催されました。

地元太鼓やダンス、マジック、勇壮な琉球国祭り太鼓などの演目や模擬店が出店され、校庭は多くの来場者で埋め尽くされました。祭りの最後には打ち上げ花火が遠藤の空に華を咲かせました。

## 遠藤地区社会体育振興協議会主催

令和5年11月19日(日)秋晴れの中、「遠藤地区レクリエーション」が秋葉台小学校校庭にて開催されました。

半日の開催ではありましたが、全ての競技に沢山の方が参加され、来賓では、鈴木市長にもお越しいただきました。大人も子どもも大変盛り上がることも、運動不足解消のいい機会となりました。





# 秋葉台小学校 創立70周年記念 学校紹介



～ 学校教育目標「自ら学び、生き生きと活動する子どもの育成」～



和田 武彦 校長

昭和30年に開校し、遠藤地区の発展とともに歴史を積み重ねてきた本校は、開校70周年を迎えました。

本校の校名は、現在地である通称「池の頭」付近を「秋葉台(あきはんでえ)」と呼んでいる名をとって秋葉台小学校と命名されたものです。開校当初は児童数285名、6学級でスタートした本校ですが、現在は児童数640名、22学級となっており、ここまで多くの方々の協働と挑戦により、昭和、平成、令和の時代を力強く歩んでまいりました。こうして70周年の節目を迎えられたことを児童、保護者、地域の皆様、教職員とともに喜び、祝い合うとともに、改めて先人の努力に感謝したいと思います。

現在、本校では「自ら学び、生き生きと活動する子どもの育成」を重点目標として、時代を担う子どもたちに必要な力を模索し、実践しています。熱意を持って協働する日々が新たな歴史をつくり、時代に引き継がれると信じ、これからも努力を重ねて参ります。今後も、家庭、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げご挨拶いたします。



写真は、開校当時の校舎です。初めは、4つの教室しかなく、低学年は午前中、高学年は午後に勉強する二部授業をしていました。

現在のジャンボゴルフ、慶應義塾大学、いすゞ…周りは全て丘陵地帯で今よりずっと山でした。子どもたちは、木イチゴ取り・竹笛・笹舟作りなど、山の中で遊んでいることが多かったそうです。また小出川でフナ釣りや鯉釣りをして遊ぶこともあったそうです。

創立50周年時に在籍していた子どもたちが作成したタイムカプセルです。20年後の自分に向けた手紙などが入っているようで、来年度開封する予定です。



現在も地域の協力で学習活動を進められています。いけのかしら公園には、田んぼや畑があり、今年も1年生がさつまいもを育て、5年生はお米作りに挑戦していました。また、2年生は、地域の果樹園協力のもと、梨の受粉から収穫までを見学していました。